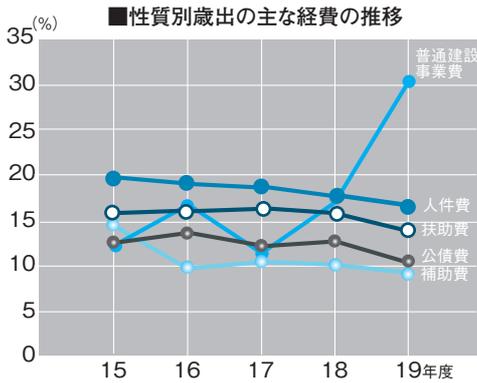


# 市が使ったお金は117億9,585万2千円

## 歳出

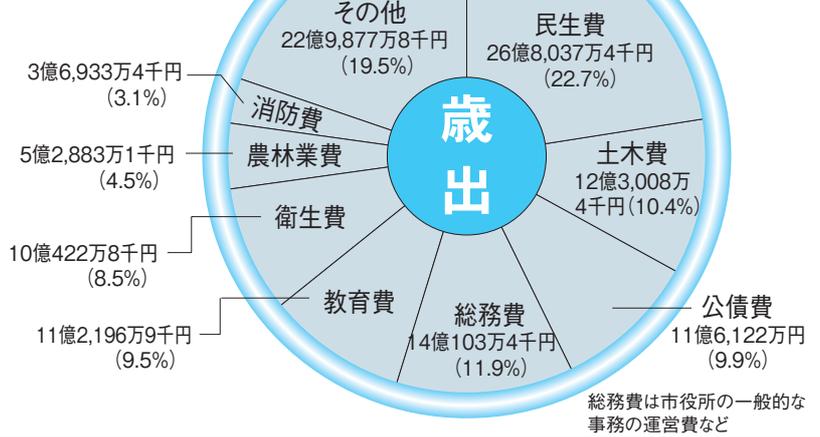


前年度と比較すると、多久市鉱害復旧施設基金の繰替運用による、多久北部工業団地用地取得事業により、普通建設事業費が大幅増となり、全体で14億5,706万8千円の増となりました。



その他には、議会費、商工費、災害復旧費、労働費、諸支出金が含まれています

民生費は高齢者や障害者に対する福祉サービスなどに使われています



市は、市民税や固定資産税など皆さんからの市税や、国、県からの補助金などで、おもいやりのある市政を基本によりよい市民生活をめざし、市政を執行しています。そしてそのお金の使い途などの財政事情を年2回市報を通じて、皆さんにお知らせしています。今回は平成19年度決算と、平成20年度予算の執行状況（9月30日現在）についてお知らせします。

## 財

### 企業会計

#### ～水道事業会計～

平成19年度は、簡易水道事業の統合（一部を除く）等により水道使用料が増加、また受水費の単価が下がったため、用水供給に係わる支出が減となり、4,441万4千円の純利益が生じました。

収益的	収入	6億5,446万3千円
	支出	6億1,004万9千円
資本的	収入	5,498万1千円
	支出	2億2,356万4千円



#### ～病院事業会計～

平成19年度は、医療費抑制政策や前年度からの大幅な診療報酬改定の影響などにより、収益的収支は1億4,513万6千円の純損失を生じました。



収益的	収入	13億139万6千円
	支出	14億4,653万2千円
資本的	収入	8,711万7千円
	支出	1億492万4千円

### 特別会計

会計名	区分	歳入	歳出	差引額
土地区画整理		13億3,595万2千円	13億2,781万2千円	814万円
公共下水道		6億5,580万5千円	6億5,580万5千円	0円
農業集落排水		5,147万1千円	4,947万1千円	200万円
簡易水道		4,117万4千円	3,269万3千円	848万1千円
老人保健		26億6,401万9千円	26億6,401万9千円	0円
国民健康保険		30億9,141万5千円	27億8,410万5千円	3億731万円

特別会計とは、地方公共団体が特定目的の事業を行う場合に、特定の歳入で特定の歳出にあて、一般会計と切り離して経理しているものです。